

農家のための
最新情報

めぐり
最前線



※防除薬剤の数字は、安全使用基準【希
釈倍数・(収穫何日前まで使用可能か
/通算使用可能回数)】を表していま
す。農業安全使用基準を守り、使用し
てください。

水
稲



寒いこの時期に耕起を!!

まだ耕起(寒づき)をしていない水田
は、3月末までに必ず耕起するとともに、
土壌改良資材を施用してください。

土壌改良資材の必要性

近年、栽培期間中は気温の高い日が続
いています。気温が高くなると、乳白米
や黒点米(くさび米)を中心とした玄米
の高温障害が増加し、品質の低下につな
がります。また、土壌中のケイ酸や鉄が
不足すると地力の低下、生育後期に稲の
生育活性も低下することから、玄米の品
質低下にもつながります。

土壌改良資材を施用し、これらの問題
を克服しましょう。

ケイ酸・鉄・リン酸の必要性

・ケイ酸は、根や葉を丈夫にするので倒
伏や病害(いもち病、ごま葉枯病等)
を軽減します。また、受光体制の改善

により登熟歩合が向上します。

・鉄は水稲の根を守る働きがあります。
鉄分が不足すると根腐れによる「秋落
ち」が生じる原因となります。

・リン酸は、作物の根の発育を盛んにす
るので、ケイ酸が一層良く吸収されま
す。

土壌改良資材(土づくり資材)

農力アップ(100kg/10a)
※秋落ち田では140kg/10a

鉄・ケイ酸・リン酸をバランスよく含
み、土づくりに適した資材です。水稲の
栽培に必要な成分を効率的に吸収でき
るよう設計されています。特に、ケイ酸の
溶出に優れ、吸収効率が大幅にアップし
ています。

キャベツ



追肥

※石井中早生・YR春空
・ニューパワーユーキ262(80kg/10a)
または

・アツマップ545(80kg/10a)
握りこぶし程度の大きさに結球した時
に施用してください。

病害虫防除

▽3月下旬
※春のかほりSP③

・アクセル(フ) 100倍(前日/3回)
・バリダシン(液)5 800倍(7日/5回)

※石井中早生・YR春空
・グレイシア(乳) 200倍(7日/2回)

・ウララDF 200倍(前日/2回)
・シグナムWDG 150倍(7日/2回)

※SE
・グレイシア(乳) 200倍(7日/2回)

◎菌核病
防除の徹底を!!
菌核病の発生が多い傾向にあるので、
防除を徹底してください。発生後の防除
は困難なので、次の薬剤を中心に予防的
に散布してください(特に結球開始期以
降は要注意)。

▽予防
・シグナムWDG 150倍(7日/2回)

または
・ファンタジスタ(顆) 200~300倍(3日
/3回)

▽治療(発生初期)
・アミスター20(フ) 200倍(7日/4回)

ハクサイ



定植

※黄葉70(パオパオがけ)
▽2月25日~3月15日

●施肥
・苦土セルカフミン(160kg/10a)
▽元肥
・ニューパワーユーキ038プラス(120kg/
10a)

▽追肥
(1回目) 活着後

(2回目) パオパオ除去後
・ニューパワーユーキ262(60kg/10a)

または
▽元肥
・あさひS602(120kg/10a)

▽追肥(活着後)
・あさひS602(80kg/10a)

▽一発肥料型
・園芸一発S679(200kg/10a)

●病害虫防除
◎石灰欠乏症(アンコ)

春ハクサイでは特に発生しやすいので、
適宜灌水を行うとともにカルシウム剤を
散布し予防しましょう。

▽カルシウム剤
・パフォームCa 500倍

※結球開始期までに葉面散布を2~3回
行ってください。

ブロッコリー



定植

※ピクセル▽3月1~10日

●施肥
・苦土セルカフミン(160kg/10a)
・ニューパワーユーキ038プラス(140kg/
10a)

または
▽元肥
・エコレット266(140kg/10a)

▽追肥(活着後)
・ニューパワーユーキ262(60kg/10a)
または

・エコレット26 (60 kg / 10 a)

▽一発肥料型

・園芸一発S 679 (200 kg / 10 a)

●病害虫防除

※緑竜・グラウンドーム▽3月中旬

・アクセル(フ) 1000倍(前日/2回)

・コルト(顆) 4000倍(前日/3回)

・ナレート(水) 1000倍(14日/2回)

新ショウガ



3月下旬に定植を行う方は、圃場の準備作業が始まります。

新ショウガを定植する30〜40日前には、完熟堆肥を施用し、深耕・整地を行ってください。

・プロ有機 (1000 kg / 10 a)

または

・めい馬の堆肥 (1000 kg / 10 a)

または

・ケイントップ (1000 kg / 10 a)

●定植

植え付けの3日前頃に十分灌水し、土壌を湿らせておきましょう。種イモは変色や腐らないものを使用してください。

青ネギ



●播種・定植

ビニールトンネル等で被覆すると生育が良くなります。

●病害虫防除

さび病とべと病はどちらも低温・多湿の条件を好むので、長い降雨の前後には

防除が必要です。また、夜間にもや・霧が発生すると同じく多発の原因となります。降雨前には予防効果、降雨後は治療効果を持つ薬剤を使用してください。

また、乾燥条件ではアザミウマの発生が多くなります。日中は葉上にいますが、気温が下がると株元の葉の隙間に潜るため、株元まで薬剤がかかるように散布しましょう。多発すると農薬での防除が困難なため、発生初期の農薬散布に努め、有効な薬剤のローテーション散布を行いましょう。

ニンジン



●裂根対策

ニンジンは本葉4〜7枚の頃から芯部の細胞増加と肥大が始まります。

この時期は次の急激な生長の始まる基礎づくりの時期で、肥料不足や乾燥、低温等によって生育が抑えられると、細胞の増加がにぶり、致命傷となります。裂根はこの時期の障害が原因で起こるもので、毎年裂根が多く発生する畑では「土づくり」に力を入れ、発芽を揃え、乾燥や肥料不足にならないように注意することが大切です。

●圃場の準備

元肥を全層に施用し、15 cm以上深く耕起しましょう。

▽元肥

・苦土セルカフミン (120 kg / 10 a)

・B Mスーパー野菜君 (80 kg / 10 a)

・ケイ酸加里 (60 kg / 10 a)

・B Mヨリリン (40 kg / 10 a)

▽一発肥料型

・ケイ酸加里 (60 kg / 10 a)

・B Mヨリリン (40 kg / 10 a)

・サンドワン365 (180 kg / 10 a)

●播種

2条に浅く播種し、防寒被覆資材を全面に被覆後、十分に灌水しましょう。低温期で発芽に日数を要するため、土壌が乾燥しないよう適宜灌水を行いましょう。

ウメ



適期防除を基本に、良品質生産に努めましょう。

●晩霜対策

受粉した花は、2〜3週間後から低温抵抗性が低下します。幼果は霜害により萎縮・落下します。低地や谷間の冷気が停滞しやすい園地は、風通しを良くするため、防風垣下部の刈り込みや防霜ファンを使用して予防をしましょう。

●病害虫防除

防除は、降雨前に行うのが基本です。殺菌剤は、菌に感染する前に果実(葉・枝)を防除しないと効果がありません。かような病・灰色カビ病・黒星病は、雨が感染源となり広がります。感染後の防除は手遅れです。降雨前の予防散布に努めましょう。

▽3月中・下旬

◎かのような病(落弁期)

・Zボルドー 500倍(葉芽発芽前まで)

※葉雪発生のある場合(高温時)はクレフロン200倍を加用してください。

または

・ICボルドー66D 50倍(葉芽発芽前まで)

◎灰色かび病

・ナティイボ(フ) 200倍(前日/2回)

※ICボルドー66Dを散布する場合は7〜10日間隔をあけましょう。

◎アブラムシ類

・モスピラン(顆) 4000倍(前日/3回)

モモ



3月は開花が始まり、大玉果生産に欠かせない摘蕾が作業の中心となります。

●摘蕾時期

3月上旬から開花前にかけて行います。蕾がふくらみ始め、赤みを帯びてきた頃が最も蕾が落ちやすく、効率的に作業ができる適期です。時期が早すぎると蕾が固く落とすにくく、開花直前になると葉芽を傷つけやすいため注意が必要です。本格的な摘果は5月からですが、樹勢の弱い樹は4月から行ってください。また、同時に枯れ枝を除去しましょう。

●病害虫防除

▽2月下旬〜3月上旬

◎越冬病害虫・縮葉病・カイガラムシ類

・石灰硫黄合剤 7倍(発芽前まで)

※石灰硫黄合剤を散布しない園では、縮葉病対策として、「トレノックスフロ

アブル500倍(7日/5回)」を散布してください。

▽3月下旬

◎せん孔細菌病

・ICボルドー66D 50倍(随時)

・アピオンE 1000倍加用(展着剤)

カキ



気温の上昇とともに、3月下旬頃から発芽期を迎え、本格的な生育が始まります。この時期は晩霜にあう危険性が高く、霜害で芽が枯れることがあります。特に晴天で風のない日は霜が降りやすいので、気象情報には十分注意してください。

●晩霜対策

一般的に、低気圧の後に高気圧が張り出し、風が止んで夕方から夜空が澄み渡った日の翌朝の『底冷え』を感じる時、凍霜害が起こりやすくなります。

対策としては、スプリンクラーで水を流し凍結を防ぐ散水法、風を送ることで空気を循環させ、霜が降りるのを防ぐ送風法があります。

●病害虫防除

▽3月下旬（萌芽直前）

◎カイガラムシ類

・アプロード(水) 100倍(45日/2回)

・アビオンE 100倍加用(展着剤)

●除草

春草があると、地温の上昇・水分の吸収を妨げ、春肥の吸収が悪くなります。早期に除草しましょう。

・プリグロックスL 150倍(水150ℓに液量1000ml)〔雑草生育期但し、収穫前日まで/5回〕

ミカン



●病害虫防除

12〜1月にハーベストオイルを散布で

きていない園地では、剪定後の3月中・下旬までに、カイガラムシやハダニ類防除としてハーベストオイルを80倍で散布してください。ハーベストオイルは、虫を油膜で覆い、窒息死させる働きをするため、農薬の抵抗力をつけることなく高い防除効果が期待できます。樹冠の内部や葉裏まで丁寧に散布しましょう。

●除草

気温が上昇してくると春草の生育が旺盛になります。春肥を効率的に樹に吸収させるためには、施肥前の除草が必要です。土壌表面を裸地にすると、地温の上昇と春肥の肥効を高めることにもつながります。

・プリグロックスL 150倍(水150ℓに液量1000ml)〔雑草生育期但し、収穫前日まで/5回〕

●春肥

春肥の施用は、発芽した春芽の伸長や充実、開花結実、発根に大きく影響する大切な作業です。

▽3月上旬
 ・ニューわかやま味一ブリケット(80kg/10a)
 または
 ・わかやま配合(80kg/10a)

土壌分析をしましょう!

土壌分析を希望する方は、乾燥させた200g程度の土を袋に入れ、住所・氏名・電話番号と品目名(水稲・キャベツ・ミカン等)を記入し、3月13日(金)までに各営農センターまで持参ください(1点500円)。分析結果は4月中旬ごろにご連絡いたします。

令和8年度

4月スタート 園芸講座 受講生募集

農業の基礎知識や栽培技術、農機具の使い方などをわかりやすく学ぶことができます。家庭菜園を始めたい方や、これから本格的に農業を始めたい方もぜひ一緒に楽しみましょう。専業・兼業農家から一般の方まで幅広くお待ちしております。

開催場所	開催日	募集人数	お問い合わせ お申し込み先
西部営農センター (和歌山市狐島 303-1)	偶数月 第3火曜日 13:30~	20人	☎480-3450
北部営農センター (和歌山市弘西 96-3)	偶数月 第3水曜日 13:30~	20人	☎464-4560
中央営農センター (和歌山市栗栖 660-1)	偶数月 第2水曜日 13:30~	20人	☎471-0102
南部営農センター (和歌山市布引 520-1)	偶数月 第3木曜日 13:30~	20人	☎444-0390
東部営農センター (和歌山市森小手穂130-1)	偶数月 第2水曜日 13:30~	10人	☎488-3190

年会費 3,000円

お問い合わせ・お申し込みは各営農センターまで
 ※定員になり次第メットさせていただきます。

野焼きは

原則禁止です

適法な焼却炉以外(ドラム缶など)で廃棄物を燃やす行為(野焼き)は、法律で原則禁止とされています。

農業を営む上で、やむを得ず発生するものの焼却は例外とされていますが、よく乾燥させてから少量ずつ焼却するなど、近隣の皆さまのご迷惑とならないよう、お願いします。

JAFアーム

令和8年度 水稲作業委託受付中!

例) 代かき・田植え・稲刈りなど

●申込締切日

3月6日(金)

お問い合わせ、お申し込みは最寄りの営農センター・支店まで

地域の活動をお届けします！

ふれあい TOPICS

トピックス



今回は50組の親子がダイコン、ブロッコリー、ジャガイモを収穫。餅つきも行い、女性会がつきたてのきなこ餅と採れたての野菜を使った味噌汁を振る舞いました。

採って楽しい
食べて美味しい！

やまづ会「親子野菜収穫体験」

大きなダイコン採れたよ！

とっても美味しい！



おもと会 親睦旅行



令和7年度おもと会親睦旅行の行き先は三重県で、会員187人が参加しました。自然と歴史をたっぷり味わった大満足の2日間となりました。



朝熊山からの絶景を満喫



二見浦の夫婦岩で自然の美しさを堪能



伊勢神宮を参拝



カメヤマローソクタウン



安楽島温泉 恒例の宴会は大盛り上がり！



斎王歴史博物館

ふれい TOPICS トピックス

充実強化に貢献
災害対応資機材を寄贈

防災体制の充実強化を支援するため、和歌山市に防災テント70基、スポットエアコン5台、ポータブル電源とソーラーパネル10セットを寄贈しました。



近年多発する突発的な自然災害への対策は課題となっています。尾花市長は「和歌山市への深い思いの表れ」と敬意を表し、半田地域本部長に感謝状を手渡しました。



men, sキッチン吉宗
男の料理、学びは続く

第4回のテーマはダイコンを使った料理。受講生で農家の芝正義さんが栽培しているダイコンを使って「ふろふき肉そぼろダイコン」「牛プルコギキンパ」「シヨウガの薬膳スープ」「黒豆とクルミのココア蒸しパン」の4品に挑戦しました。

ダイコンを余すことなく使い切り、順調でしたが、最難関は韓国料理の海苔巻き「キンパ」。海苔の上に米や具材を盛り盛りに乗せ、巻けない状態に。あちこちで先生に助けを求める声がありました。今回で金谷先生の講座は終了です。今回は最終回、ウィンナー作りです。お楽しみに！



女性会活動

キラキラ女性会

各支部

12月、各支部で毎年恒例の迎春用フラワーアレンジメント、寄せ植え教室を開き、営農センター職員や先生から生け方、飾り方を教わりました。「花の種類や配置を変えると雰囲気、素敵な作品でお正月を迎えることができました。」



4回目のフードドライブ活動は、南ブロックの強化月間です。飲食料147点をフードバンク和歌山に寄贈。宮前支部の堀川政代支部長は「活動への理解が深まっているように感じる。これからもお役に立っていきたい」と話していました。

今年度の最終回は東ブロックです。ご協力いただける方は、2月20日〜27日の間に支店、営農センターまで、ぜひ、お願いします。



愛菜てまりっこ 3〜4月

3月3日(火)まで
桃の節句フェア

イチゴ、桃などのスイーツを販売!!
おひなさまに飾る花桃もご用意します!

3月10日(火)

てまりっこの日

月に一度の大特価!



3月16日(月)〜20日(金)

春の彼岸セール

墓花・仏花など、
多数の品揃え!!



3月27日(金)〜28日(土)

感謝セール

旬の農産物も
感謝価格でご奉仕!!

Instagramで
お得な
最新情報を
発信中!

4月10日(金)
てまりっこの日

月に一度の大特価!



お菓子を寄贈しました



12月、児童養護施設3学園に
お菓子を寄贈しました。JAか
らのクリスマスプレゼントです。

無料相談会

弁護士無料法律相談会

権利・示談・債務・相続：など、組合員の
皆さまの法的な相談に、弁護士が直接ご対
応します。

【開催日時】毎月第4木曜日

9時30分〜12時(お一人様30分程度)

【開催場所】わかやま地域本部2階第3会議室

3月の開催日は3月26日(木)です。

相談には予約が必要です(先着5組)。最
寄りの支店またはわかやま地域本部総務部
(☎471-3731)までお問い合わせ。
お申し込みください。

なお、今回の開催予定は4月23日(木)です。

年金相談会／相続・遺言相談会

社会保険労務士・税理士が直接ご対応いた
します。事前予約が必要ですので、開催支店
にお問い合わせ・お申し込みください。

【開催日程】

3月19日(木) 高積支店 ☎477-0003

開催時間は10時〜15時です。

ローン相談会

住宅ローン・リフォームローン・カーロー
ン・教育ローンなど。借換、お見積り、お気
軽にご相談ください。

・わかやまローンセンター(JAビル支店隣)

☎423-4160

平日(9時〜17時)・日曜(10時〜16時)

HAPPY LIFE

家庭菜園

澤本 千津子さん(狐島)

何事も挑戦したい。
毎年1年生の気持ちで
楽しく勉強しています。

収穫どきのダイコンと一緒に。ご主人さんの
好物で、短いのが「おでんダイコン」、長
いのが一般的なダイコンだそうです。冬は
キャベツ、ハクサイ、ブロッコリーなどを
頻張り、広報誌が発行される頃には春野菜
の定植を楽しんでいることでしょう。

「家族で栽培した紀美野町
の棚田の風景が忘れられな
い」と話す澤本さん。代々農
家で幼少期から土に触れ、自
然と農作業の知識が蓄えら
れました。10年ほど前、農業
を引退した両親に代わり、家
族との思い出を残そうと家
庭菜園をスタートしました。
家の花畑でも「せっかくな
ら食べられる野菜を作ろう」
と開墾。今では野菜や果樹
など両方合わせて30品目
以上を栽培しています。



200ほどの植木鉢でアジサイも育て
ています。肥料の種類で色彩が異なる
そうで、毎年工夫して楽しんでいます。
6月の満開時は近所の人も見に来るス
ポットになっています。

育てているハクサイは、頭部を
触って硬ければよく巻いている
証拠！収穫時期を日々確認して
います。



「喜んでくれる姿が嬉しい」
とやりがいを感じています。
「農作業には筋肉が必要」
と週3回ジムに通う澤本さん。
プロテインも欠かさず、健康
づくりにも余念がありません。
これから元氣いっぱい、楽
しく続けてください。